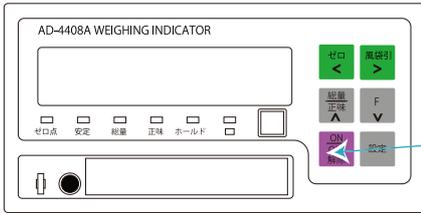
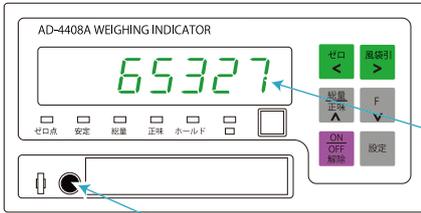


# AD4408A キャリブレーション(校正)の手順 1



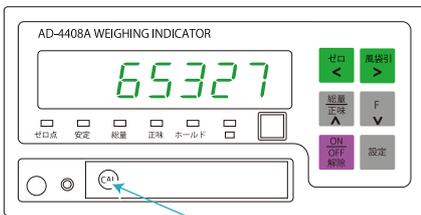
- ①ロードセル(はかり、ホッパー等)を接続
- ②電源ケーブルを接続する
- 表示がきえている場合は ON/OFF キーを押し表示を出す



反時計回りに回しカバーをはずす。

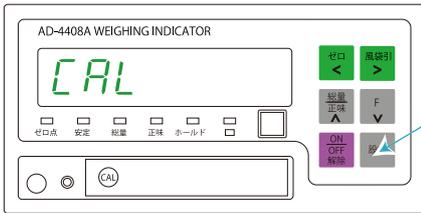
- ③フロントパネルの左下にあるキャリブレーションスイッチのカバーをはずす

表示の数値はランダム

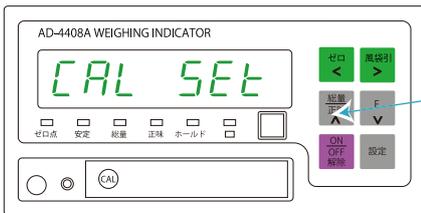


CAL スイッチ

- ④CAL スイッチを押す

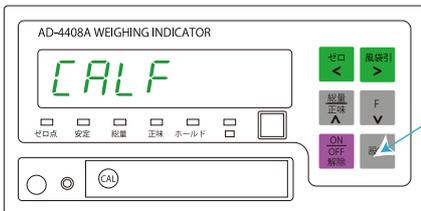


- ⑤設定キーを押す

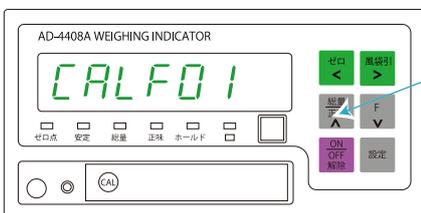


- ⑥小数点の設定

▲を1回押す

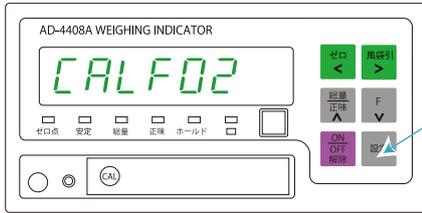


- ⑦設定キーを押す

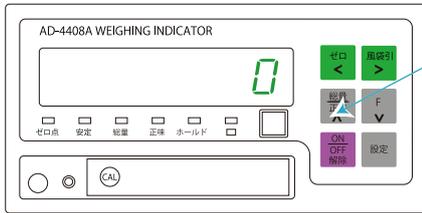


- ⑧▲キーを1回押す

## AD4408A キャリブレーション(校正)の手順 2

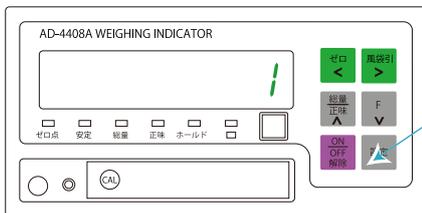


⑨設定キーを押す

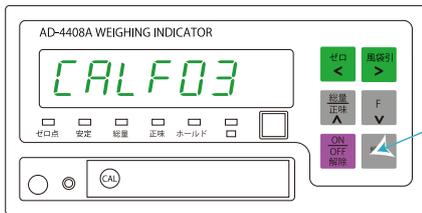


⑩▲キーを1～5回押し、任意の小数点位置を選択

0	0	小数点なし
1	0.0	下一桁
2	0.00	下二桁
3	0.000	下三桁
4	0.0000	下四桁
5	0.00000	下五桁

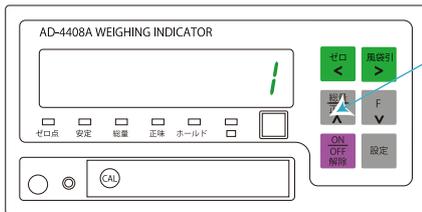


⑪設定キーを押す



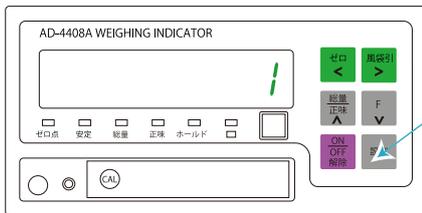
⑫**最小目盛(飛び数設定)**

設定キーを押す

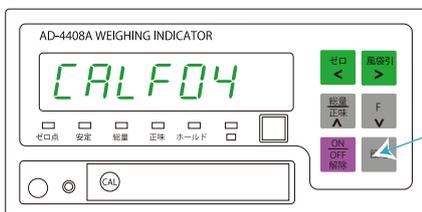


⑬▲キーを1～5回押し飛び数を選択

1	1	1 飛び (1→2→3→4→5)
2	2	2 飛び (2→4→6→8→10)
3	5	5 飛び (5→10→15→20→25)
4	10	10 飛び (10→20→30→40→50)
5	20	20 飛び (20→40→60→80→100)
6	50	50 飛び (50→100→150→200→250)



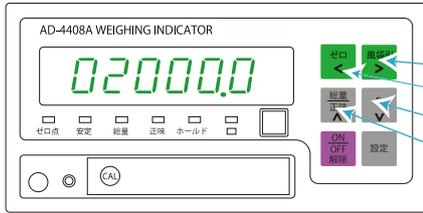
⑭設定キーを押す



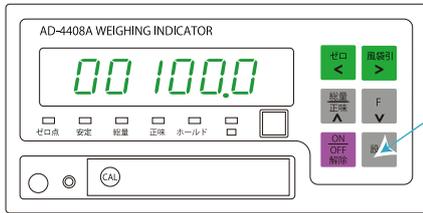
⑮**ひょう量の設定**

設定キーを押す

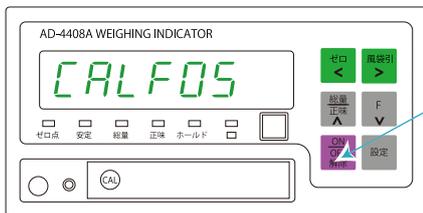
# AD4408A キャリブレーション(校正)の手順 3



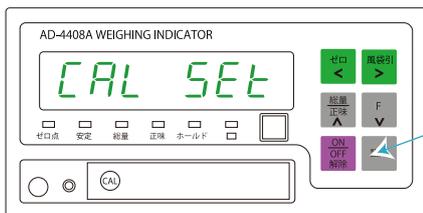
- ⑩ひょう量の設定する
- 桁を右に移動
- 桁を左に移動
- ▼ 数値減少
- ▲ 数値増加



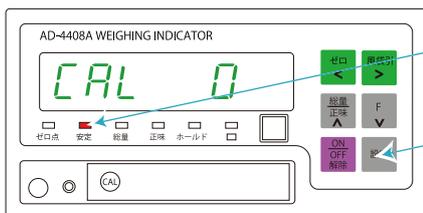
⑪設定キーを押す



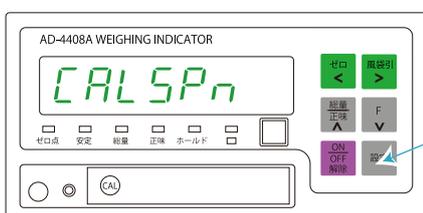
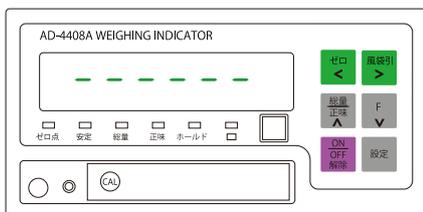
⑫解除キーを押す



⑬分銅校正  
設定キーを押す

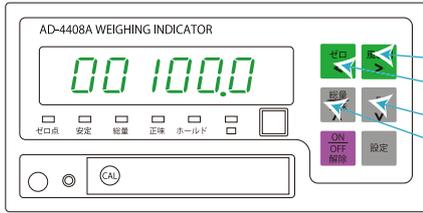


⑭はかり、ホッパー等(ロードセル)の上に何も無い状態で、安定のLEDが赤く点灯するのを待って  
設定キーを押す



⑮分銅をはかり、ホッパー等(ロードセル)の上に載せた後、設定キーを押す

# AD4408A キャリブレーション(校正)の手順 4



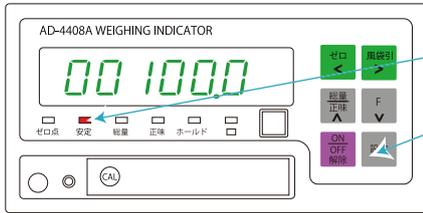
⑳分銅の値(質量)を入れる

> 桁を右に移動

< 桁を左に移動

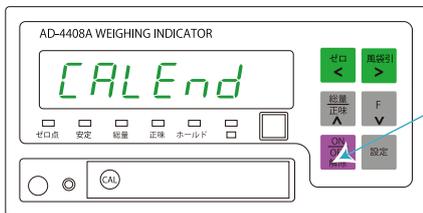
∨ 数値減少

∧ 数値増加

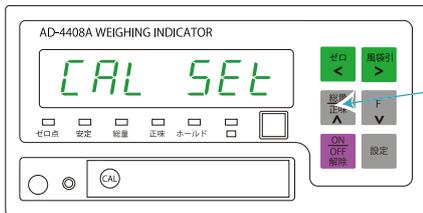


㉑安定のLEDが赤く点灯するのを待つ

設定キーを押す

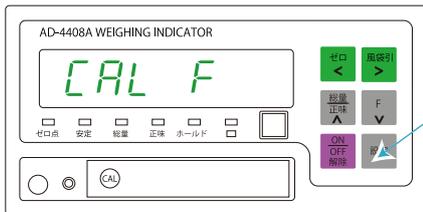


㉒解除キーを押す

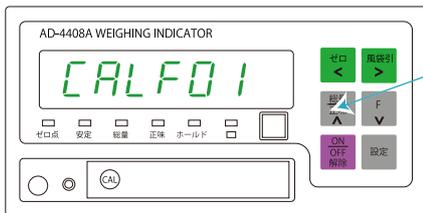


㉓ゼロ点、スパンの入力電圧、スパンの入力電圧に対する分銅値の記録

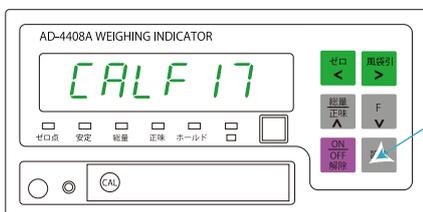
∧ キーを1回押す



㉔設定キーを押す

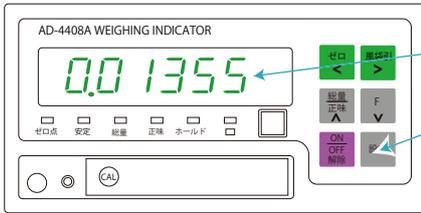


㉕CAL F 17になるまで ∧ キーを16回押す

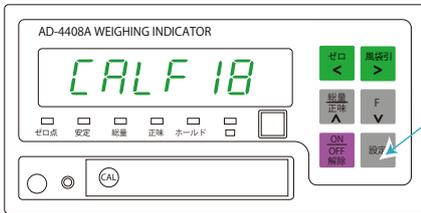


㉖設定キーを押す

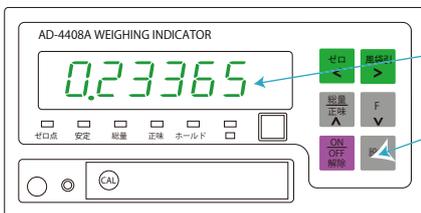
# AD4408A キャリブレーション(校正)の手順 5



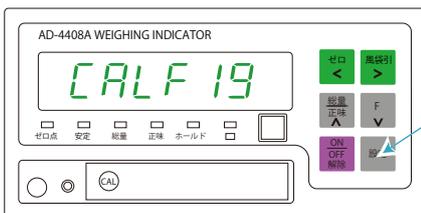
⑳ この数値を記録した後  
設定キーを押す



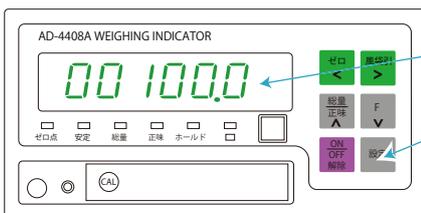
㉑ 設定キーを押す



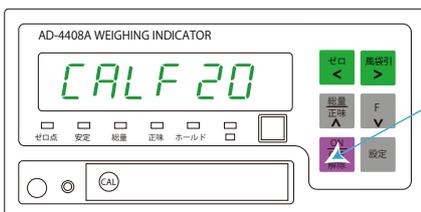
㉒ この数値を記録した後  
設定キーを押す



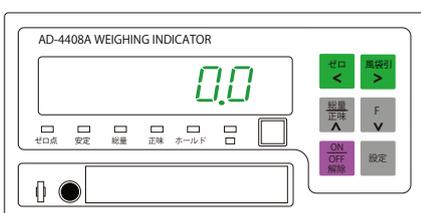
㉓ 設定キーを押す



㉔ この数値を記録した後  
設定キーを押す



㉕ 解除キーを2回押す



㉖ キャリブレーションスイッチのカバーをつけて終了